

2015年度 文学部日本文学科・大学院日本文学専攻主催 教職をめざす学生のための特別講座

講師 新藤久典先生

(国立音楽大学教授 元東京都立中学校長 元全日本中学校長会会長)

■第1回 5月14日(木) 6時限目(18:30~20:00) BT7階 0706教室

テーマ 「初志忘るべからず」～教職生活の根幹となる「なぜ教師になりたいのか」「どのような教師になりたいのか」～

教育という営みは、ヒトが人、人間に成長するために欠くことのできない重要なシステムとして、現代社会の根幹をなす重要なものと位置付けられます。そして、そのシステムを支えている人材・人財が「教師(=教育職員)」です。教師に求められる資質能力は、時代に左右されない普遍的なものと、時代の要請によるものがあります。普遍的なものに目を向け、「なぜ教師になりたいのか」、「どのような教師になりたいのか」、その初志について考え、それがなぜ教職生活全体の根幹になるのか、一緒に考えてみましょう。

■第2回 5月28日(木) 6時限目(18:30~20:00) BT19階 会議室D

テーマ 学校教育の現状と課題、これからの教師に求められる資質能力

教師を目指す皆さんの目には、今の学校はどのように映っていますか。どこに問題があると感じていますか。それに対して、あなたは、自分独自の解決策を用意していますか。現代の学校が抱える課題、特に教師たちが抱えている課題について検討してみましょう。そして、これからの教師に求められる資質能力とは何か、また、なぜそれが求められるのか、一緒に考えてみましょう。

■第3回 6月11日(木) 6時限目(18:30~20:00) BT19階 会議室D

テーマ 教員採用試験～どのような教師が求められているのか～

教員免許を取得することは、現代社会においては、教員採用試験の受験資格でしかないと言っても過言ではありません。では、その教員採用試験はどのように行われているのか、その内容や方法を見てみましょう。各都道府県教育委員会が実施している試験の内容も方法も実に多様です。では、なぜそんなに多様なのか、一緒に考えてみましょう。そして、教員採用試験のためにはどのような準備が必要なのか、考えてみましょう。

■新藤久典先生 プロフィール

東京都立中学校教員(国語科)として教師生活を始め、以後、東京都教育委員会主任指導主事・管理主事を経て、東京都立中学校長を務める。この間、全日本中学校長会会長、中央教育審議会委員、日本中学校体育連盟会長等を歴任する。現在は国立音楽大学音楽学部音楽文化教育学科・教授として、教員養成に携わる。

論文に「高校入試問題の現状と課題—中学校から高校入試に期待すること—」(『日本語学』2013年7月号)ほかがある。

学部生、大学院生とも、学年を問いません。既卒者の参加も歓迎します。講義内容は、国語科に限定したものではありませんので、他学部・他学科、他研究科・他専攻の学生の参加も可能です。

■申し込み(参加費無料)

参加を希望する方は、4月30日(木)までに、下記あてに申し込みをお願いします。その際、氏名、所属(学科・学年・ゼミ名)をお知らせください。

文学部日本文学科 小秋元 段
e-mail dkoakimt@hosei.ac.jp